



報道機関各位

令和元年(2019年) 5月7日(火) 15時00分配付

<p>項目</p>	<p>感染性胃腸炎患者等の発生について</p>
<p>配付資料</p>	<p>感染性胃腸炎患者等の発生について</p>
<p>内容及び報道に当たってのお願い</p>	<p>令和元年(2019年) 5月6日(月)網走保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。詳細は別添のとおりです。 なお、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、本日15時00分に資料配付しております。</p> <p>※報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段のご配慮をお願いします。</p> <p>(参考)</p> <p>感染を防ぐために(三原則)</p> <p>1. 手洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 爪を短く切って、指輪や時計をはずします。 ② 石けんを十分に泡立て、ブラシなどを使用して手指や手首を洗浄します。 ③ 流水で十分すすぎます。 ④ 使い捨てタオルで手をふきます。(布タオルを再使用したり他の人と共用するのは避けましょう。) <p>2. 消毒・加熱処理</p> <p>消毒用エタノールや逆性石けんではノロウイルスの感染力を失わせることはできませんが、次亜塩素酸ナトリウム(市販の家庭用塩素系漂白剤を希釈したもの)や加熱(85℃、1分以上)は効果があります。(調理器具、食品など。)</p> <p>3. 糞便や吐物の処理、汚染されたおそれがある場所の消毒</p> <p>感染を広げないためには、糞便や吐物、その拭き取りに使用した物の適正な処理が非常に重要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 使い捨てのマスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、糞便や吐物をペーパータオルで静かに拭き取ります。 ② 糞便や吐物が付着した床等は、次亜塩素酸ナトリウムで浸すように拭き取ります。じゅうたん等にはアイロンをかけます。 ③ 拭き取りに使用したペーパータオル等は、次亜塩素酸ナトリウムを希釈したものに5分～10分浸した後、廃棄処分します。
<p>担当</p>	<p>北海道網走保健所 (北海道オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室) </p> <p>(職・氏名) 健康推進課長 藤倉桂子 (電話) 0152-41-0694 (FAX) 0152-44-4879</p> <div style="text-align: right;">  <p>オホーツク cool! ール</p> </div>

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年) 5月7日(火) 15:00

北海道網走保健所
(北海道オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0152-41-0694
FAX 0152-44-4879

令和元年(2019年) 5月6日(月)、網走保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年) 4月29日(月)に、網走保健所管内の老人福祉施設から、複数の利用者及び職員が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

網走保健所管内の老人福祉施設の利用者25名及び職員7名の計32名が、4月26日(金)から5月2日(木)にかけて、おう吐、下痢、吐き気などの症状を呈し、うち8名が医療機関を受診し治療を受け、うち1名が入院した。

3 現在の状況

5月7日(火)現在、入院中の1名を含め、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

4月26日(金)～5月2日(木) おう吐、下痢、吐き気等の有症者発生
4月29日(月) 老人福祉施設から保健所に通報
4月30日(火)～5月3日(金) 医療機関及び保健所において有症者のうち11名の便を
検査した結果、9名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

網走保健所では、当該施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生が見られる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 5月7日(火)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	55
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,829	1,110

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)